

専攻別検査の内容

1 ピアノ専攻志望者

次の(1)及び(2)について、それぞれ1曲を暗譜で演奏する。

(1) ピアノソナタ

W.A.モーツァルト 第1楽章又は終楽章 (但し KV.331 KV.545は除く)

(2) 練習曲 次の①、②、③から1曲を選択する。

① チェルニー 30 番

CZERNY Kunst der Fingerfertigkeit Op.849

② チェルニー 40 番

CZERNY Kunst der Fingerfertigkeit Op.299

③ クラマー = ビューロー 60 の練習曲

CRAMER=BÜLOW 60 ausgewählte Etüden

2 声楽専攻志望者

次の(1)及び(2)について、それぞれ1曲を歌う。

(1) 練習曲 コールユーブンゲン 原書番号 27 番(a~e)

※27 番のうち、当日指定された部分を、楽譜を見ながら無伴奏で歌う。

(2) 次の①、②、③から1曲を選択し、暗譜で歌う。

① ちいさい秋見つけた サトウハチロー 作詞 中田喜直 作曲 (ホ短調)

② 遙かな友に 磯部俣 作詞・作曲 (イ長調)

③ おぼろ月夜 文部省唱歌 高野辰之 作詞 岡野貞一 作曲 (ハ長調又はニ長調)

※ ①及び②については3 番まで、③については2 番まで全て歌う。

※ ピアノ伴奏は学校側で行う。

3 弦楽器、管楽器、打楽器専攻志望者

次の(1)及び(2)について、それぞれを暗譜で演奏する。

(1) 任意の独奏曲1曲

(2) 音階又は基礎打ち

専攻楽器別音階等楽譜及び注意事項を参照すること。

※ 弦楽器、管楽器については、オーケストラで通常使用する楽器とする。打楽器については、小太鼓又はマリンバとする。

※ 演奏は無伴奏で行う。

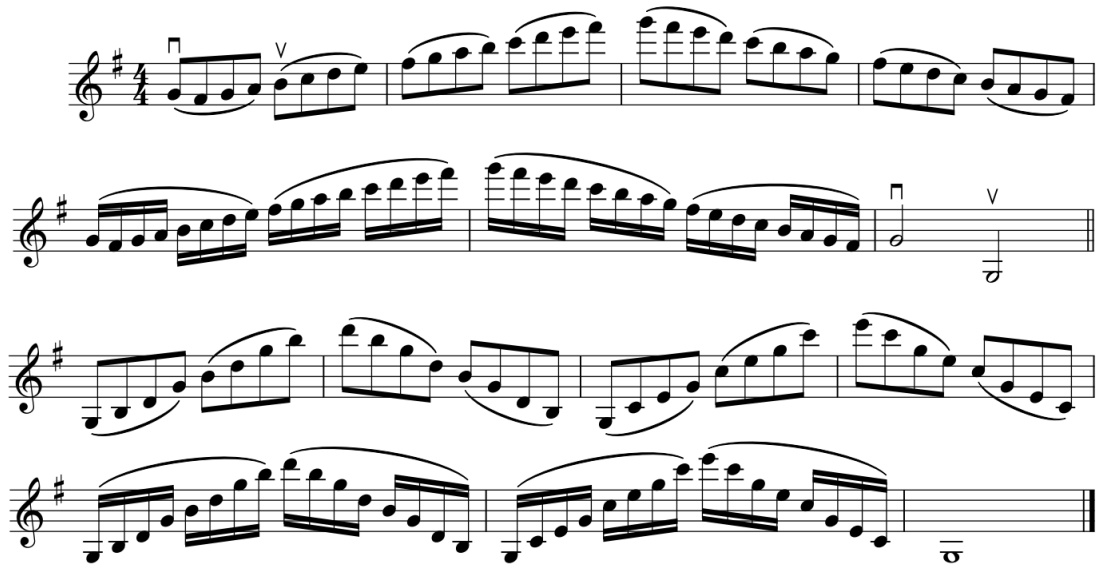
専攻楽器別音階等楽譜及び注意事項(弦・管・打)

Ⅰ 弦楽器

(1) 各楽器とも下記譜例の音階を2種類のボウイングで演奏する。なお、コントラバスについては、2回目はデタッチで演奏する。

(2) 調は、ヴァイオリンはト長調、チェロはニ長調、コントラバスについては変ロ長調とする。

ヴァイオリン



チェロ



コントラバス



2 木管楽器

- (1) 楽譜 A はすべての木管楽器についての基本音型とする。
(ただし楽器により、オクターブ関係は問わない)
- (2) a, b の音域、及びアーティキュレーション、テンポ等について、次のア～ウの条件により各自任意選択する。
 - ア 楽器の特性(音域等)
 - イ 調
 - ウ 技術の到達度
- (3) 譜面上のハ長調 ト長調 ヘ長調 とそれぞれの平行(並行)短調の中から当日指定する調を演奏する。ただし短音階は和声的短音階とする。

3 金管楽器

- (1) 楽譜 B はすべての金管楽器についての基本音型とする。
(ただし楽器により、オクターブ関係は問わない)
- (2) a, b, c の音域、及びアーティキュレーション、テンポ等について、次のア～ウの条件により各自任意選択する。
 - ア 楽器の特性(音域等)
 - イ 調
 - ウ 技術の到達度
- (3) 譜面上のハ長調 ト長調 ヘ長調 の中から当日指定する調を演奏する。

4 打楽器

- (1) マリンバ
 - ア 楽譜 C を基本音型とする。
 - イ アーティキュレーション、テンポ等については、技術の到達度により任意とする。
 - ウ ハ長調 ト長調 ヘ長調 とそれぞれの平行(並行)短調の中から当日指定する調を演奏する。ただし短音階は和声的短音階とする。
- (2) 小太鼓
 - ア 楽譜 D-①及び D-② のリズム打ちとする。
 - イ テンポ等については、技術の到達度により任意とする。

楽譜 A-a



楽譜 A-b



楽譜 B-a



楽譜 B-b



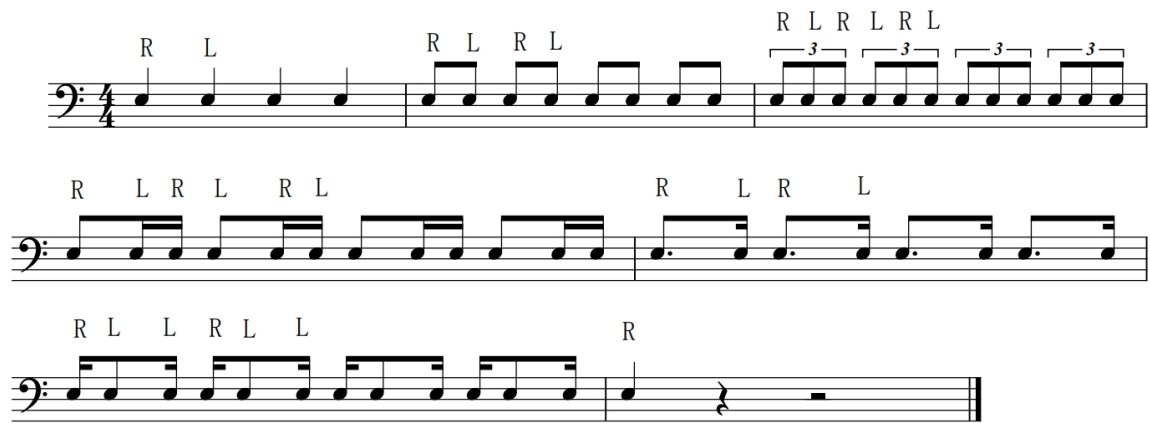
楽譜 B-c



楽譜 C



楽譜 D-①



楽譜 D-②

